

くまもと稼げる園芸産地育成事業 など 一般会計補正 計算 決まる

6月 定例会

暴力団排除を推進し、町民の安全で 平穏な生活確保を…氷川町暴力団排除条例制定

平成23年6月7日から9日までの日程で、6月定例会議が開催されました。提出された議案は承認案件（専決処分）六件、条例の一部改正一件、条例の制定一件、規約の一部変更一件、平成23年度一般会計補正予算、財産の取得について、請願一件、発議一件を慎重審議し、すべて原案の通り可決成立しました。

決定した主なもの

専決処分

◎平成22年度一般会計補正予算（第8号）
被災地への救援物資の費用1550万円を追加しました。

◎平成22年度老人保健特別会計補正予算（第4号）
法により会計を閉鎖しました。

◎平成23年度一般会計補正予算（第1号）
熊本県の要請による被災地の自治体支援に職員を派遣した費用です。（178万2千円）

◎氷川町条例の一部改正
法改正による東日本大震災に係る雑損控除額等の特例が設けられました。

条例

◎氷川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
国家公務員の病気休暇制度の見直しに伴い条例の一部を改正しました。

補正予算

◎平成23年度一般会計補正予算（第2号）は歳入歳出それぞれ2245万5千円を追加

- ◎農林水産業費
 - ・豊ほか夢チャレンジ推進事業消耗品74万円
 - ・特産品を活かした地域ブランド商品の開発及び販路開拓事業委託料138万。
 - ・町農業振興協議会補助金117万円、
 - ・氷川町農業元気づくり支援事業補助金45万円
 - ・豊表生産体制緊急対策事業補助金150万円
 - ・くまもと稼げる園芸産地育成事業補助金974万円
 - ・水産資源回復基盤整備
- ◎民生費
 - ・東日本大震災被災地人的支援派遣職員の旅費41万円（宮城県東松島市に派遣）

規約変更

◎熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更
組合を組織する団体等の名称変更に伴い規約の一部を変更しました。

発議

江寄議員 老人保健会計職勧告を決議

主な質疑

江寄議員 老人保健会計から4410万1000円を一般会計の基金に入れるということだが、国保へ入れるという議会の約束はどうなるのか。

町長 できれば国民健康保険の予算として使わせていただくと言いましたが、基金とはしませんでした。将来の国保財政を見据えて、さらにみなさんとご相談したいという気持ちです。

江寄議員 町民が情報提供した場合に町はどう対処するのか。

江寄議員 市民が情報提供した場合に町はどう対処するのか。

総務財政課長 暴力団の資金源対策です。町の事務や事業、公の施設使用が暴力団の資金源とならないようにし、また少年を暴力団から守るためのものです。

請願

◎建設に働く仲間と地域経済を救うルールづくり

その他

◎財産の取得について
町内の小・中学校の教室に扇風機を購入

◎県補助金1311万円、繰越金934万円



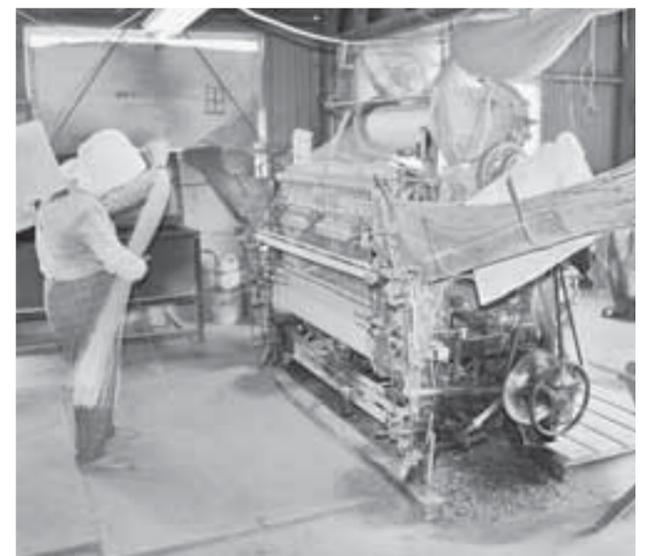
広大に広がる農地

◎平成22年度氷川町一般会計補正予算

吉川議員 第4条で町の責務、第5条で町民の責

◎平成23年度氷川町一般会計補正予算（第2号）

江寄議員 夢チャレンジ推進事業は今回初めてと



良質の豊生産にはげむ生産者